



ふろのこしかけになぜ穴があいているの

デザインとして、また、持ち運びに便利だから

特別な意味があるわけではないようですが、いくつかの理由があげられます。

一つは、こしかけがとても単調なものなので、一種のデザインとして、上の中央に穴をあけるようになったのではないかと、いう説があります。

もう一つは、持ち運びに便利のためです。おけのほうは持ちやすいのですが、こしかけには特に持つところはありません。こしかけをつくる人が、穴をあけたほうが使いやすくだろうと考えた結果だとも思われます。

水はけがよくて、おしりがすべらない

上の二つとはちがったことをいう人もあります。穴があいていると水はけがよいので、おしりがすべらないからだ、というのです。たしかにこしかけの上に水がたまると、勢いよくおしりをおろしたときなど、つるんとすべりやすくて危険です。

このような、いろいろな要素を考えた上で、穴があけられるようになったのでしょう。穴があいていても、困ることやふつごうなことはありませんから。（監修・保岡 孝之）

